

千葉大学医学部附属病院でご出産された 患者の皆様、ご家族の皆様へ

2025年4月6日

産科

産科では、「当院にて周産期管理を行った、胎児頻脈性不整脈症例に関する検討」に関する研究を行っており、以下に示す方の診療情報を、本文書の公開日以降に利用させていただきます。研究内容の詳細を知りたい方、研究に情報を利用して欲しくない方は、末尾の相談窓口にご連絡ください。

本文書の対象となる方

2004年1月1日～2025年3月31日の間に胎児頻脈性不整脈と診断され当院で分娩となった方。

1. 研究課題名

「当院にて周産期管理を行った、胎児頻脈性不整脈症例に関する検討」

2. 研究期間

2025年承認日～2026年3月31日

この研究は、千葉大学医学部附属病院観察研究倫理審査委員会の承認を受け、病院長の許可を受けて実施するものです。

3. 研究の目的・方法

胎児頻脈性不整脈に対する胎児治療内容や臨床経過、母体合併症を検討することで、より安全に抗不整脈薬の経胎盤的投与を行うための注意点や管理方法について考えます。

4. 研究に用いる情報の種類

2004年1月1日～2025年3月31日までに胎児頻脈性不整脈と診断され、千葉大学医学部附属病院産科（旧周産期母性科）で分娩をされた患者さんの初診時の所見、胎児治療経過、分娩転帰、新生児予後、母体への副作用などを診療録から調査し、解析を行います。研究内容は、学会・学術誌に公表予定です。

5. 研究組織（情報を利用する者の範囲）

【研究機関名及び本学の研究責任者名】

研究機関：千葉大学医学部附属病院

研究責任者：産科 助教 尾本暁子

6. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた情報は、氏名等の個人を特定するような情報を削除し、どなたのものかわからないように加工して、千葉大学医学部附属病院産科において厳重に管理します。研究結果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、個人が特定されない形で行われます。

本研究についてご希望があれば、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧する事ができますので、相談窓口までお申し出ください。個人情報の開示に係る手続きの詳細については、千葉大学のホームページをご参照ください。

（URL：<http://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/security/privacy.html>）

7. 研究についての相談窓口について

研究に情報を利用して欲しくない場合には、研究対象とせず、原則として研究結果の発表前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口までお申し出ください。情報の利用をご了承いただけない場合でも不利益が生じる事はありません。

その他本研究に関するご質問、ご相談等は、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

相談窓口

〒260-8677

千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1

千葉大学医学部附属病院（病院長：大鳥 精司）

産科 医員 篠原佳子

043（222）7171 内線71880